



主な内容

【4面】国勢調査2020 【8面】9月1日(火)以降のコロナ関連問い合わせ先 【8面】フレイルチェックを受けてみよう！

# 風水害に備え事前準備を！

近年発生している風水害は、年々その発生頻度と激しさを増してきています。平成30年7月豪雨(中国地方に被害)、令和元年台風第19号(関東および東北地方に被害)、令和2年7月豪雨(九州地方に被害)などは記憶に新しいところです。地震などの突発型災害とは異なり、台風などの進行型災害は事前の準備が可能です。災害の発生に備え、ご自身で、ご家族で、地域で準備を進めましょう。

▶危機管理課 ☎042-438-4010

風水害タイムライン  
詳しくは2面へ



## 平時の備え

### 側溝や雨水ますの清掃・強風対策など

側溝や雨水ますが詰まると、道路冠水や浸水の原因になります。日ごろから落ち葉などの道路清掃にご協力をお願いします。また、強風対策として、風で飛ばされそうなものは屋内へ移動し、ガラスや外壁・屋根などの点検・補強をしましょう。

### ハザードマップの確認

ハザードマップは、予想される浸水の区域を浸水深ごとに色分けして示しています。自宅周辺の浸水深はもちろんのこと、避難経路の浸水深もあわせてご確認ください。市HPから便利なPDF版がご覧いただけるほか、危機管理課(防災・保谷保健福祉総合センター5階)などの一部窓口でも配布しています。



西東京市浸水ハザードマップ

### 持ち出し品の準備

避難に備え、必要最低限の持ち出し品の準備をしておきましょう。

#### 備品チェックリスト

衛生用品(感染症対策用品)	日用品
<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 食料品
<input type="checkbox"/> 手指消毒薬	<input type="checkbox"/> 衣類・タオル
<input type="checkbox"/> ウエットティッシュなど	<input type="checkbox"/> 携帯電話・充電器
	<input type="checkbox"/> 貴重品 <input type="checkbox"/> 常用薬など

## 情報の収集

### 「安全・安心いーなメール」に登録を

市内の地域情報は、地上波のテレビやAMラジオではなかなか放送されません。「安全・安心いーなメール」に登録すれば、大雨警報などの災害に関わる気象情報や避難勧告などの緊急性の高い避難情報が自動的に届きます。この機会にぜひご登録ください。

その他の災害情報発信ツールについては、8月1日号8面で紹介していますのでご覧ください。

#### 登録方法

①カメラ機能付き携帯電話やスマートフォンなどでQRコードを読み取って空メールを送信するか、以下のメールアドレスに空メールを送信し、返信されたメールに表示された手順に従い登録してください。

QRコード   メールアドレス  
nishi-tokyo-city@sg-m.jp

②パソコンの場合は市HPから

安全・安心いーなメール

検索



## 安全の確保

### 避難の方法について

- ①ハザードマップを確認し、自宅が浸水の危険がない、または浸水の危険があっても浸水深が浅い場合は、自宅の2階など(垂直避難)で安全が確保できます。
- ②浸水の危険性が低い親戚や知人宅に行くことで安全が確保できます。
- ③市が開設した避難施設でも安全が確保できます。

### 新型コロナウイルス感染症を避けるために

「避難」とは「災難」を「避」けること、つまり安全を確保することです。①～③のいずれの方法でも「水難」を「避」けることができますが、「感染症」を「避」けるにはどこが安全か考える必要があります。

不特定多数の避難者が集まる避難施設(③)は、感染症対策を行っていても、自宅など(①・②)に比べると感染リスクは高まります。感染リスクを考慮して、避難方法や避難先を決めましょう。

また、避難するタイミングについては、2面の「風水害タイムライン」を参考にしてください。